



富士市のロマンを伝える 「9代目ミスかぐや姫が決定」

7月23日 富士市が発祥地と言われる竹取物語。そのロマンを現代に伝える富士市の“華”、ミスかぐや姫の9代目が決まりました。

ことしのミスかぐや姫コンテストの応募者数は80人。1次審査を通過した20人が、ロゼシアターで行われた決勝審査に臨みました。

例年、1次審査は写真・書類選考でしたが、ことしは、容姿だけでなく内面を重視することから、面接審査に変更。決勝審査では浴衣姿で自己PRをしました。

その中で、ミスかぐや姫クイーンに、市内松岡の桐山希美さん(写真左)が、ミスかぐや姫には、市内本町の池田美也子さんが選ばれました。2人はこれから1年間、富士市を華やかにPRしていきます。

2年分まとめて“サンバ・アミーゴ” 「熱気ムンムン、富士まつり」

7月24日 富士市最大のイベント、富士まつりが市役所西側広場と青葉通りで行われました。この日の人出は10万人。暑さも手伝い、祭り会場は熱気ムンムン。

5,000人余りが参加した市民総踊りでは、“サンバ・アミーゴ”のかけ声で富士サンバの軽快なリズムの音楽が流れ出すと、祭りは最高潮。雨で中止となった昨年の分もまとめて、思い思いの衣装や踊りで富士サンバに熱狂しました。



オーシャンサイド ナウ vol. ⑬



このコーナーでは、富士市の姉妹都市オーシャンサイドの広報担当、ラリー・パウマンさんから送られてくるホットな情報をお知らせしています。

ハロー！皆さん。今回は、鳥居里恵さん（柚木）ほかからいただいた「オーシャンサイドの子供の生活、教育は」という質問にお答えします。

＝義務教育は18歳まで＝

カリフォルニア州では、6歳から18歳までの12年が義務教育です。オーシャンサイドは2つの学区に分か

れていて、市内には公立の小学校が19校、中学校が4校、高校が2校あります。学区は市境ができる前につくられたため、2つの学区のうち1つは隣の市へまたがっています。その学区では市内に高校がないため、同じ学区である隣の市の高校へ通います。

このほかにも、市内に小学校と中学校が一緒になった私立の学校が1校、私立の高校が1校あります。

大学は、市内に地域大学が1校あるほか、近隣のサンディエゴには幾つもの総合大学があります。高校からの進学率は、約60％。20％が4年制の大学、40％が2年制の大学へ入ります。2年制の大学を終えた後、4年制の大学の3年生へ編入することが一般的です。その方法を取ると、4年制の大学に直接入学するよりも安く、多くの2年制大学生が編入しています。

＝スポーツ大好きの子供たち＝

オーシャンサイドの家庭では、両親とも仕事に出ているのが一般的。です



から子供は、学校が終わってから近所の家に行ったり、家にひとりでいたりします。そのため市や青年会が、放課後に校庭などで、さまざまなレクリエーションを開催しています。

スポーツは子供たちに大人気。野球、アメフト、ダンス、空手、柔道などのクラブや教室に参加します。特に、小中学生はさまざまなクラブに参加し、楽しくスポーツを行っています。また美しいビーチがあることから、水泳、サーフィンなどのマリンスポーツも、子供たちの間で大変人気があります。